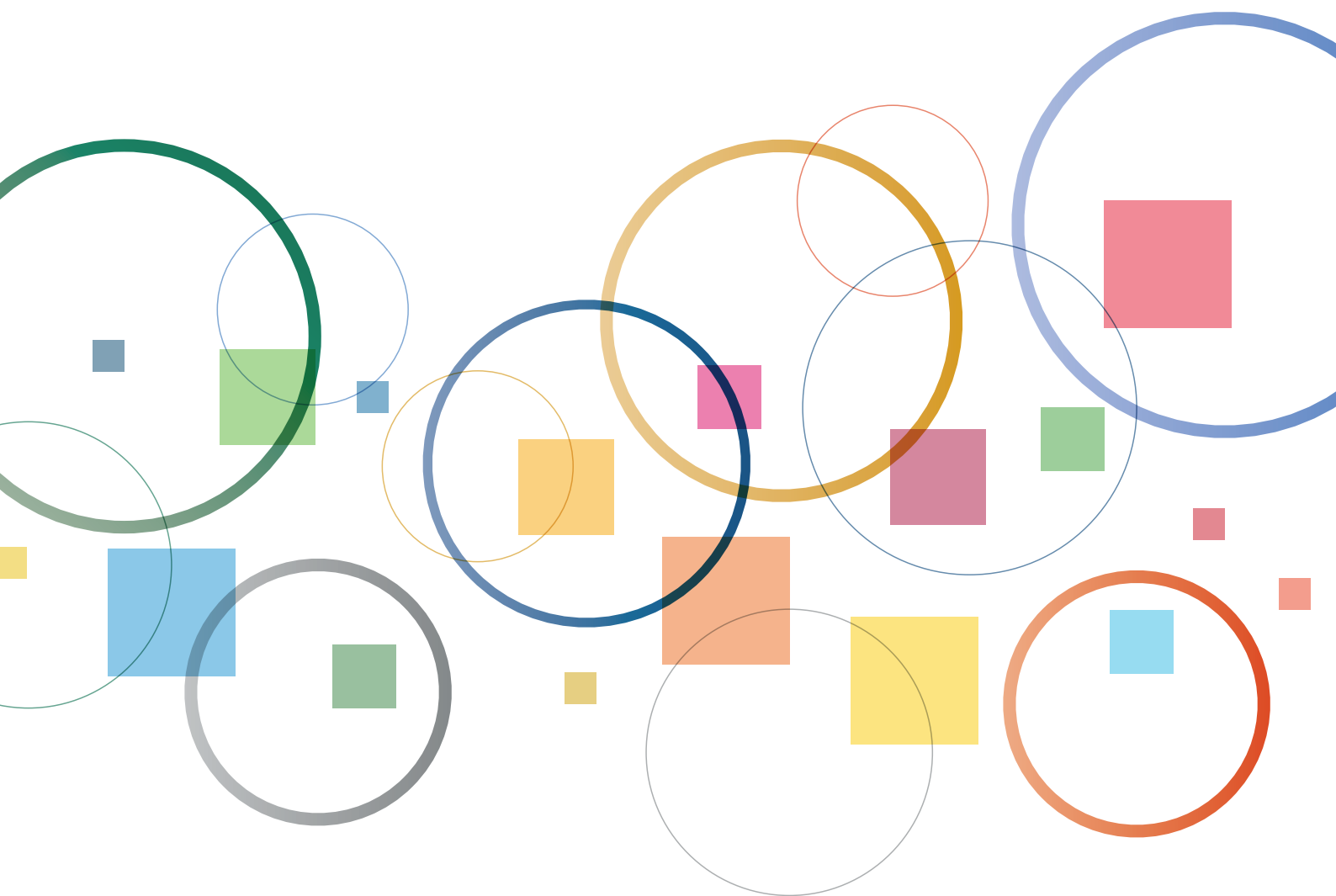


株主・投資家の皆さまへ

第84期 中間

大和証券グループ ビジネスレポート

2020年4月1日～2020年9月30日



大和証券グループ本社

Daiwa Securities Group Inc.

CEOからのごあいさつ



株式会社大和証券グループ本社
執行役社長 CEO

中田 誠 司



「SDGs推進オリジナルロゴマーク」

社内公募で大和証券グループの
SDGs推進オリジナルロゴマークを決定しました。
引き続きSDGs達成に向けた取り組みを進めてまいります。

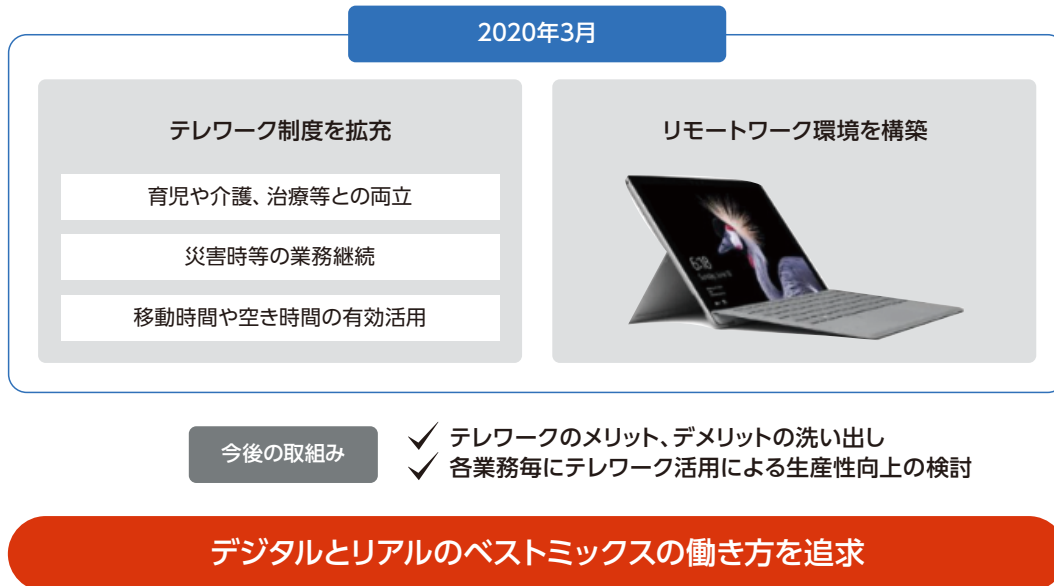
平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

はじめに、新型コロナウイルス感染症により影響を受けられた皆さまには、心よりお見舞い申し上げます。

当期2020年度は中期経営計画“Passion for the Best” 2020の最終年度となります。大和証券グループでは、中期経営計画の総仕上げに向けて各施策を着実に進めるとともに、「お客様第一の業務運営」のクオリティを追求し、新規ビジネス領域と伝統的な証券業との融合による「新たな価値」を創出することにより、持続的な企業価値向上を目指してまいります。

当期上期(2020年4月~9月)の国内株式市場を振り返りますと、期初は新型コロナウイルス感染症の影響から調整する局面も見られましたが、5月

■ 新型コロナを契機にデジタルトランスフォーメーションが加速



に入ると、経済活動の再開期待を受け、株価は上昇しました。7月以降、米中の経済指標の好転やワクチン開発への期待から株価は上昇する場面ありましたが、急速な上昇に伴う利益確定売り、米中貿易摩擦の長期化に対する懸念、欧州での感染再拡大を受け一進一退で推移し、日経平均株価は23,185円12銭で上期を終えました。

このような環境下、当社グループの上期の連結純営業収益は2,159億円、経常利益は451億円、最終利益を示す親会社に帰属する純利益は328億円となり、2020年中間配当については1株あたり11円といたしました。

新型コロナウイルス感染症の影響により、日本社会は大きな転換点を迎えています。当社グループでは、いずれテレワークが常態化する時代が到

来するとの考えから2年前より社内のシステム刷新に着手しました。オフィス出社時と同様に業務を行うことができるポータブル端末を今年3月までに配付し、社外でも社内同様に業務ができる環境を整えました。今後は、アフターコロナを見据えて、テレワークのメリット・デメリットの洗い出しや、業務ごとのテレワーク活用による生産性向上を検討し、デジタルとリアルベストミックスの働き方を追求してまいります。

株主の皆さまにおかれましては、今後もお一層のご支援とご鞭撻を賜りますよう、お願い申し上げます。

2020年12月

財務情報

業績概況

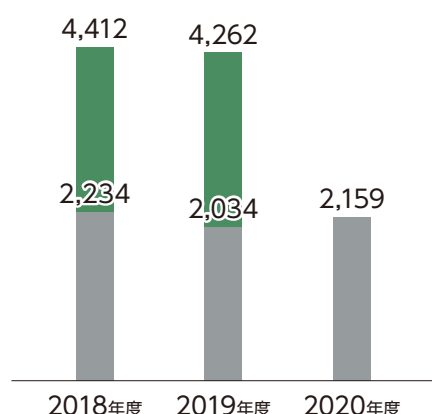
2020年度上期の営業収益は前年同期比24.6%減の2,571億円、純営業収益は同6.1%増の2,159億円となりました。受入手数料は同0.9%減の1,285億円、委託手数料は、日本株・外国株取引の増加により同33.6%増の335億円となりました。引受け・売出し手数料は、複数の大型エクイティ引受案件が寄与し、同23.6%増の188億円となりました。トレーディング損益は、エクイティ、FICC収益がともに増加し、同8.4%

増の548億円となりました。営業投資有価証券関連損益は、38億円となりました。

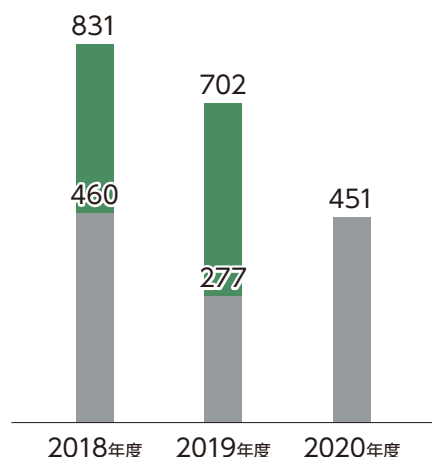
販売費・一般管理費は、取引関係費や事務費の減少により同2.7%減の1,796億円となりました。

以上より、経常利益は同62.4%増の451億円となりました。親会社株主に帰属する純利益は、同1.7%減の328億円となりました。

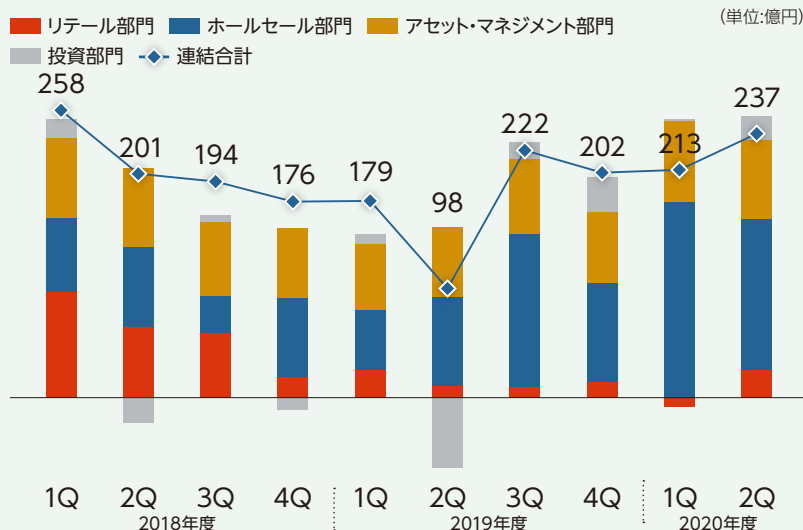
■ 上期 ■ 通期
純営業収益
(単位:億円)



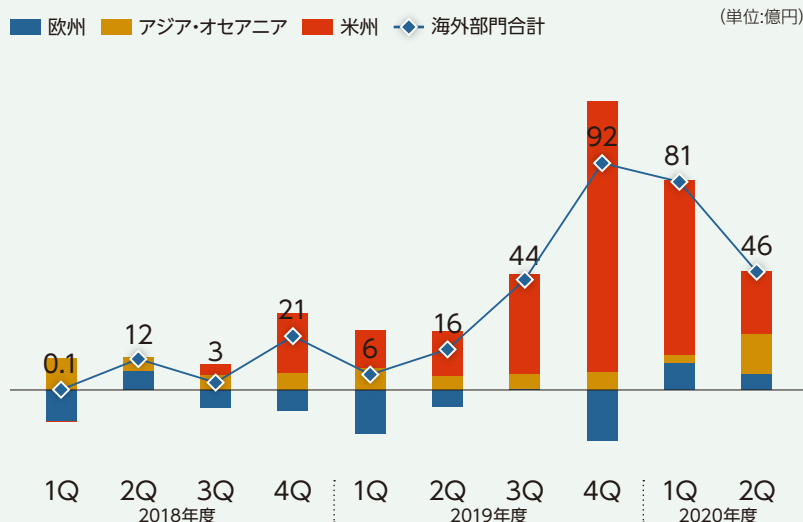
経常利益
(単位:億円)



セグメント別経常利益
(単位:億円)



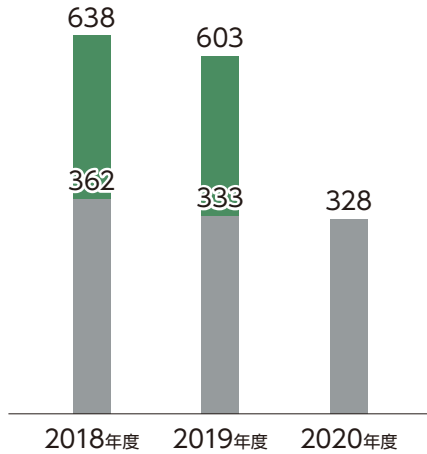
海外部門地域別経常利益
(単位:億円)



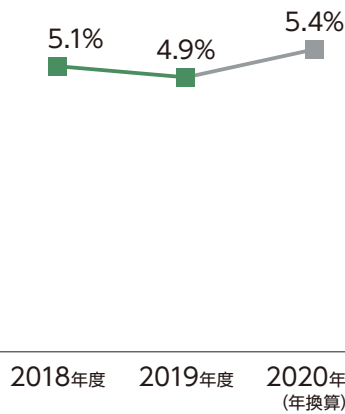
■ 上期 ■ 通期

親会社株主に帰属する当期純利益

(単位:億円)

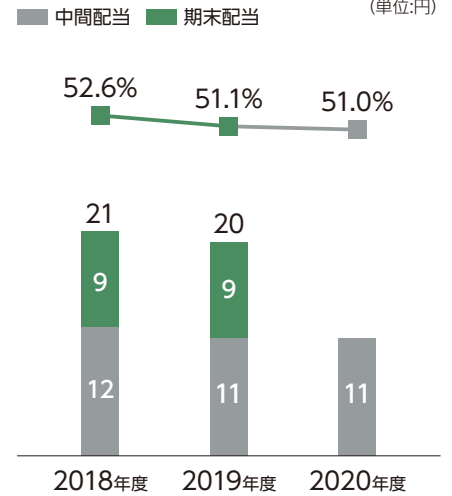


ROE



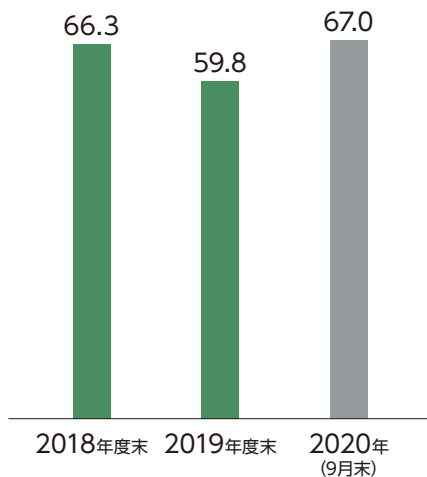
1株当たり配当金/配当性向

(単位:円)

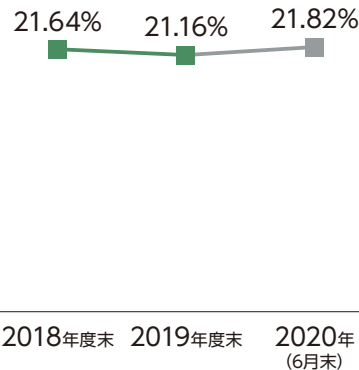


預り資産 (大和証券)

(単位:兆円)



連結総自己資本規制比率



信用格付け

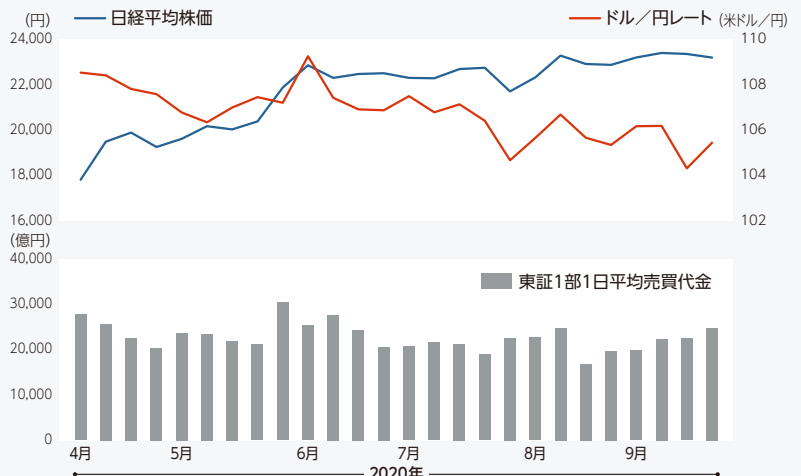
(2020年9月末現在)

S&P	
大和証券グループ本社	BBB+
大和証券	A-
Moody's	
大和証券グループ本社	Baa1
大和証券	A3

市場環境

- 当期の国内株式市場は、新型コロナウイルス感染症の影響により軟調に推移していましたが、5月に入り、国内で緊急事態宣言が全面解除されたことや、海外での経済活動の早期再開期待を受け、日経平均株価は大幅に上昇しました。
- 7月以降は、新型コロナウイルス感染症のワクチン報道で上昇する局面もありましたが、欧米の感染者数増加やGDPと企業業績の悪化、米大統領選挙の行方が重荷となりました。
- 当期上期末の日経平均株価は23,185.12円、TOPIXは1,625.49ptとなりました。

国内指標、米ドル/円レート



第83回 定時株主総会を開催

当社は2020年6月25日(木)に、第83回定時株主総会をザ・プリンスパークタワー東京にて開催しました。

議長を務めた執行役社長の中田誠司から、出席状況、監査報告を含む報告事項の要旨を述べた後、質疑応答を実施しました。質疑応答では、お客様本位の営業体制、大和証券グループが目指すコンサルティング、コロナ禍における影響の他、中国市場におけるビジネス展開等に関して、5名の貴重なご意見やご質問をいただき、議長及び議長の指名に基づいて担当役員が



会場の様子

回答しました。その後、すべての議案が可決され、閉会しました。

新任社外取締役のご紹介

第83回定時株主総会にて、岩本敏男氏が新たに社外取締役に選任され、指名委員会および報酬委員会の委員に就任しました。

岩本取締役は、株式会社エヌ・ティ・ティ・データ社長等を歴任し、現在は同社相談役であります。その経歴を通じて培ったグローバル企業の経営に関する豊かな経験およびITに関する豊富な知見を活かし、大和証券グループの基本理念の第一である信頼の構築に貢献していただけるものと期待しています。



新任社外取締役

岩本 敏男氏

重要な兼職の状況

- (株)エヌ・ティ・ティ・データ相談役
- 日本精工(株)社外取締役
- (株)IHI 社外監査役

スマートフォンをメインチャネルとした新しい金融サービス アプリ証券「CONNECT」開業 2020.7.1～



当社グループは、中期経営計画“Passion for the Best”2020における、ハイブリッド型総合証券グループとしての「新たな価値」の創出を目指す経営戦略の一環として、2019年4月に子会社「株式会社CONNECT」を設立しました。約1年の準備期間を経て、本年7月1日よりお客さま向けにサービスを開始しました。

CONNECTでは、当社グループが創業来培ってきた証券・金融ビジネスに関する様々なノウハウを最大限活用し、デジタル・ネイティブ世代のお客さまが、未来に向けた資産形成を行うための新しい金融サービスとして、お客さまが将来に備えて資産形成を「はじめる」こと、そして、始めた資産形成を長期的に「つづける」ことを応援するためのサービスを提供してきます。

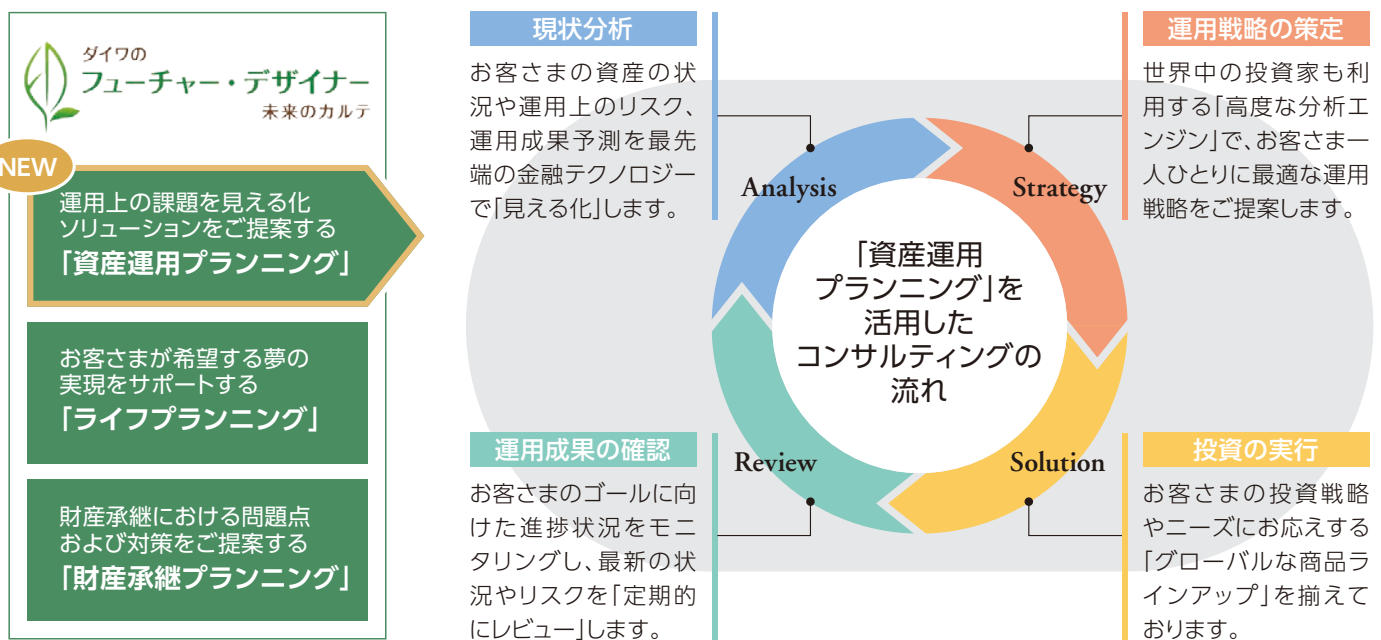
投資意思決定サポートツールのグローバル・トッププロバイダーMSCI Inc.による開発支援

ダイワの新しいソリューション「資産運用プランニング」の導入

大和証券株式会社は、お客さまの金融資産の分析から投資意思決定のサポート、運用状況のモニタリングまで、資産運用のあらゆるシーンで最適なソリューションをご提供すべく、「ダイワのフューチャー・デザイナー～未来のカルテ～」に新たなラインアップとして、「資産運用プランニング」を導入しました。

「資産運用プランニング」は、世界のウェルス・マネ

ジメント分野で高い評価と実績を持つMSCI Inc.が提供するポートフォリオ・リスク分析ソリューションサービス「WealthBench®」を国内向けにカスタマイズするなど、MSCI Inc. の支援を受けて開発しました。「WealthBench®」を活用したソリューションサービスを個人投資家に提供するのは、国内では大和証券が初めてとなります。



資産形成を「はじめる」こと、そして、「つづける」ことを応援
未来をつくる、1株と出会おう

詳細はこちら
CONNECTに
アクセス!



**1株から
投資ができる!**
ひな株
(単元未満株取引)

**口座開設も
お取引も
スマホでOK!**

**非課税投資制度の
NISAに対応!**
NISA口座で少額投資も
リアルタイムで
取引可能



**国内株式の
委託取引は
業界最低水準!**
一律売買代金の0.033%
手数料上限660円(税込)

**ほぼリアルタイム!
入金専用口座**
証券口座と同時に
大和ネクスト銀行の
入金専用口座を開設。
入金はすぐに
証券口座に反映

**専用アプリで
快適な取引
を実現!**

**国内株式の
委託取引手数料
が月10回無料!**
年間最大120回の
取引が“無料”

トピックス

大和証券グループ本社による

個人投資家向けオンライン会社説明会を開催

2020年度の個人投資家向け会社説明会は、これまで支店で開催しておりました対面形式の説明会については、新型コロナウイルス感染症対策により自粛を継続しており、オンラインでのインターネットセミナーのみ開催しています。

YouTubeの大和証券公式チャンネルからのご視聴いただけますので、ぜひご覧ください。

今後も株主・投資家の皆さまとのコミュニケーションの更なる充実を図っていきます。



YouTube 大和証券公式チャンネル

インターネットセミナー

大和証券グループ本社主催
「個人投資家向け会社説明会」
2020.9.18開催
執行役社長 CEO 中田 誠司



事業・戦略の説明を15分に凝縮。
声優・悠木碧さんによるナレーション!

[15分で分かる!]

大和証券グループ本社
個人投資家向け会社説明会
※2021年3月末までの掲載



プレゼンテーション資料(PDF)はこちら

<https://www.daiwa-grp.jp/ir/presentation/>



2020年版発行

当社Webサイトよりご覧いただけます



統合報告書
2020



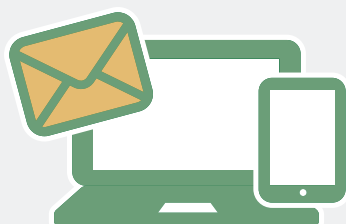
<https://www.daiwa-grp.jp/ir/toolkit/annualreport/>



SDGsデータブック
2020



<https://www.daiwa-grp.jp/sdgs/data/databook.html>



IRメールサービスのご案内

ご登録いただくと、最新の適時開示等、当社IRに関する情報をご指定のメールアドレスにお届けします!

ご登録・購読は無料

<https://www.daiwa-grp.jp/ir/mail.html>



社会課題解決に資する SDGsファイナンス商品を拡充



当社グループは、そのグループビジネスを通じ、企業の経済的価値の追求と社会課題の解決を両立することで、豊かな社会の実現に積極的に取り組んでいます。

2020年度は、SDGs推進アクションプランの取り組み

を加速させるため、アクションテーマごとにSDGs推進KPIを設定しました。

ここでは、その一部のSDGs債をご紹介します。

インパクト・インベストメント債券のパイオニアとして、SDGs債のさらなる市場拡大に貢献

インパクト・インベストメント

個人向けインパクト・インベストメント債券の国内市場
における大和証券のシェア

約49%

(大和証券調べ2008年3月～2020年3月現在)



個人向け社債の発行(要称:大和証券グループ未来応援債券)

発行額の一部を子ども支援団体への
サポートを目的として寄付

1億1,250万円

公益財団法人 パブリックリソース財団 子ども支援団体等緊急支援基金 緊急支援 休校中の子どもケア ひとり親家庭の子ども支援	+	大和証券グループ 未来応援債券 子ども支援団体サステナブル基金 中長期支援 事業のオンライン化を含む 組織の基盤づくり
--	---	--

大和ネクスト銀行「応援定期預金」 2020年度グッドデザイン賞を受賞



株式会社大和ネクスト銀行の「応援定期預金」が2020年度のグッドデザイン賞を受賞しました。「応援定期預金」は、2017年11月に取り扱いを開始した社会貢献型の預金で、お客さまのお預入れ残高に一定割合を乗じた金額を、大和ネクスト銀行が応援先に寄付する仕組みです。日本各地の様々なテーマの応援先を10以上設定し、円は10万円から、米ドルは1,000ドルから、また、インターネットおよび銀行代理店となっている全国の大和証券の窓口いづれからでもお預入れを可能とすることで、どこにでもある「預金」というインフラを通じて



応援する 応援定期預金
【2020年10月末現在残高】
約1,100億円

“誰でも、気軽に、社会貢献”を実現できる商品性を目指し、設計や改良に努めてまいりました。

また、応援先と協働の企画を行うなど、寄付以外の当社に出来る“応援”についても取り組んで来ました。これらの取り組みが評価されたことが、今回の受賞につながったと考えております。

「DX銘柄2020」への選定

当社は、経済産業省と東京証券取引所が共同で主催する「DX銘柄2020※」に選定されました。大和証券の全社員へのポータブル端末の導入を完了し、社員がいつでもどこでも快適に働けるロケーションフリーな職場環境を実現したことや、資産形成層の取り込みに向けた新たなブランド「CONNECT」の設立が高く評価されました。

経済産業省と東京証券取引所は、個人投資家が株式投資を考える一つのきっかけや関心材料として、「なでしこ銘柄」、「健康経営銘柄」、「DX銘柄」の3つ

のテーマ銘柄を共同で選定、公表しています。当社は、「健康経営銘柄」、「なでしこ銘柄」へ6年連続で選定され、「DX銘柄」は前身の「攻めのIT経営銘柄」を含めると3年連続で選定されたことにより、3つのテーマ銘柄すべてに3年連続で選定されました。この3つの銘柄の3年連続選定は全上場企業で当社のみです。

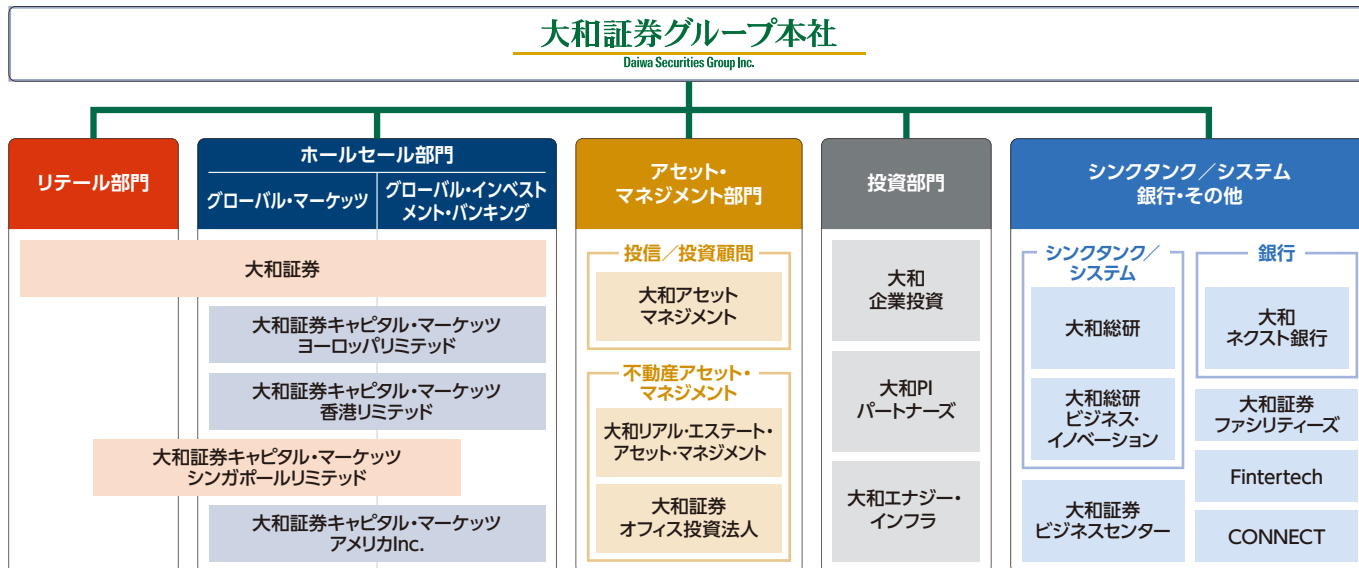
※「攻めのIT経営銘柄」から名称を変更



DX銘柄2020
Digital Transformation

会社概要／株式・株価の情報

■ 大和証券グループの主要会社構成 2020年10月1日現在



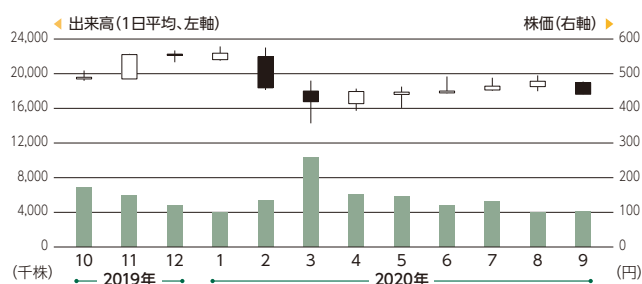
■ 会社概要 2020年9月30日現在

商 号	株式会社大和証券グループ本社 英文：Daiwa Securities Group Inc.
証券コード	8601
所 在 地	〒100-6751 東京都千代田区丸の内一丁目9番1号 グラントウキョウ ノースタワー
電 話	(03) 5555 - 1111 (代)
創 業 日	1902年5月1日
設 立 日	1943年12月27日
代 表 者	執行役社長 中田 誠司
資 本 金	2,473億円
事 業 内 容	有価証券関連業務およびその遂行を支援する業務を営む国内および海外の子会社、関連会社の株式又は持分を所有することによる当該会社の支配・管理
ホームページ	https://www.daiwa-grp.jp/
I R 室	ir-section@daiwa.co.jp

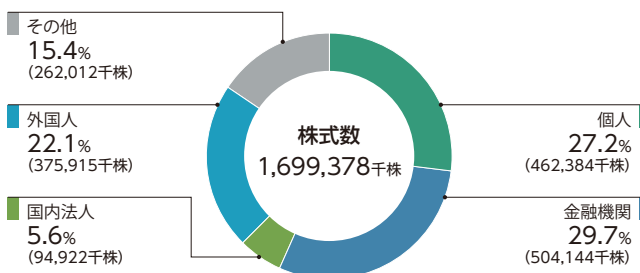
■ 東京証券取引所における当社株価 2019年10月1日～2020年9月30日

始値	高値	安値	終値	一日平均出来高
485.0	578.6	356.8	440.7	5,644千株

■ 株価および出来高の推移 2019年10月1日～2020年9月30日 (東京証券取引所)



■ 株式の状況 2020年9月30日現在



(注1) 株式数は千株未満を切捨てています。
 (注2) 株主比率と株式数比率は小数第2位を四捨五入しています。
 (注3) 「その他」には、政府・地方公共団体、証券会社、自己名義株式が含まれます。

■ 大株主(上位10名) 2020年9月30日現在

株主名	持株数 (持株比率)
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	111,253千株 (7.30%)
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	68,136千株 (4.47%)
太陽生命保険株式会社	41,140千株 (2.70%)
パークレイズ証券株式会社	34,352千株 (2.25%)
株式会社日本カストディ銀行(信託口5)	32,975千株 (2.16%)
日本生命保険相互会社	31,164千株 (2.04%)
日本郵政株式会社	30,000千株 (1.96%)
SMBC日興証券株式会社	27,271千株 (1.79%)
JP MORGAN CHASE BANK 385781	25,086千株 (1.64%)
大和持株会	23,589千株 (1.54%)

(注1) 持株数は千株未満を切捨てています。
 (注2) 株主比率は小数第3位を切捨てています。
 (注3) 持株比率は自己株式(176,286,362株)を控除して計算しています。
 (注4) 当社は、2020年9月30日現在、自己株式176,286千株を保有していますが、上記大株主から除外しています。

本・支店・営業所

大和証券ホームページの「店舗一覧」をご覧ください

▼ 全国のお店一覧

https://www.daiwa.jp/service/channel/brc/product_list.html

コンタクトセンター

 0120-010101

受付時間

平日 8:00~18:00 土・日・祝日 9:00~17:00

お客様相談センター

03-5555-2222

受付時間

9:00~17:00 (土・日・祝日、年末年始を除く)

「お客様相談センター」では、お客様のご意見、ご要望、苦情などを専用電話にておうかがいしています。お客様からお寄せいただいた「声」に真摯に耳を傾け、その声を企業活動に活かし、サービスやお客様満足度の向上に役立て、「お客様から選ばれる証券会社」を目指します。

なお、ご注文や株価・残高照会、商品の詳しいご説明、資産運用のご相談はお取引の窓口で承ります。

株主メモ

■ 株式についてのご案内

決算日	3月31日(年1回)
期末配当	3月31日
基準日*	中間配当 9月30日
	* 剰余金の配当については、必要に応じ基準日を定めて実施することがございます。
定時株主総会	6月下旬(基準日3月31日)
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
同事務取扱場所	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
郵便物送付先	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
公告掲載方法	電子公告により行います。ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。
	公告掲載URL https://www.daiwa-grp.jp/ir/shareholders/

■ 住所変更のお手続きについて

ご住所を変更された場合、株主名簿の変更手続きが必要となります。お手続きをお忘れになると、株主総会招集ご通知や配当金関係書類などをお届けできなくなりますので、ご注意ください。

■ 単元未満株式の買増し・買取りについて

当社では、単元未満株式に不足分を買増して単元株式数(100株)におまとめいただけるよう、単元未満株式の買増制度を採用しています。また、当社に買取請求をすることもできます。

なお、下記期間は原則として買増および買取請求の受付を停止していますので、ご注意ください。

買増請求の 受付停止期間	毎年3月31日の前営業日から起算して10営業日前の日から3月31日までの間、および9月30日の前営業日から起算して10営業日前の日から9月30日までの間
買取請求の 受付停止期間	毎年3月31日の前営業日から起算して3営業日前の日から3月31日までの間、および9月30日の前営業日から起算して3営業日前の日から9月30日までの間

具体的なお手続きに関するご照会はお取引先の証券会社等にお問合せください。なお、特別口座を開設された場合の買増および買取請求は下記の三井住友信託銀行の電話照会先(フリーダイヤル)までお問合せください。

■ 三井住友信託銀行 証券代行部のお問合せ先

書類請求等のご照会

 0120-782-031

オペレーター対応：平日 9:00~17:00

インターネットホームページURL

<https://www.smtb.jp/personal/agency/index.html>

株主優待

毎年3月末と9月末の1,000株以上保有の株主さまを対象に、年2回の株主優待を実施しております。

2020年9月末株主優待の対象は、2020年9月末の株主名簿に記録されている

当社株 **1,000株以上保有** の株主さまです。



保有株式数

1,000株～2,999株
保有の株主さま

3,000株～4,999株
保有の株主さま

5,000株～9,999株
保有の株主さま

10,000株以上
保有の株主さま

株主優待品

株主優待品
(2,000円相当)
カタログより **1点**

株主優待品
(2,000円相当)
カタログより **2点**

株主優待品
(5,000円相当)
カタログより **1点**

株主優待品
(5,000円相当)
カタログより **2点**

※ 株主優待制度の内容は、次回以降変更の可能性がございます。

高齢者向け住宅の入居時費用割引

有料老人ホーム
『グッドタイムリビング』

入居時費用から
30万円割引

シニア向けマンション
『プラテシア』

入居時費用から
50万円割引

利用可能者：株主さま及びその配偶者さま並びにその親族さま（三親等まで）



ホテル・ゴルフ場の割引／ご優待

ご利用いただけるホテル・ゴルフ場の優待内容・ご利用方法については、当社Webサイト(<https://www.daiwa-grp.jp/ir/shareholders/privilege.html>)または1,000株以上保有の株主さまにご案内の【2020年9月末株主優待品カタログ】に掲載しております。



株主優待に関するお問合せ先（株主優待品カタログについて）

株主優待品カタログ事務局



0120-044-315

平日10:00-17:00
2020年12月26日～2021年1月3日を除く

